

目標達成計画

事業所：グループホーム清陽「すえひろ」

作成日：平成23年1月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念において、地域密着型サービスをふまえた理念を掲げ、全職員で共有し実践する必要がある。	地域にねざす事業所としてのサブ理念を作成し実践につなげていく。	職員会議にて話し合い今年度中に作成する。	1ヶ月
2	3	運営推進会議において、常時出席していただく地域の方はいらっしゃるが、いろんな方の意見を聞いたり、いろんな方に知っていただく必要がある。	議題によっては、地域の関係がある方(町内会長、消防団、近隣所等)に参加を依頼し出席してもらう。	新年度の計画に入れる。	3ヶ月
3	13	災害対策にて、火災訓練は行っているものの、台風や地震時のマニュアルは作成しているが、訓練は未実地である為訓練する必要がある。	来年度は火災訓練の他に地震時の訓練を行う。	新年度の計画に入れる。行事・事業計画に入れ、8月に実施する。	6ヶ月
4	12	重度化や終末期に向けた支援で職員の不安や心配を配慮する必要がある。	職員への緊急時対応やターミナルの外部研修への参加や内部での勉強会を実施する。	新年度の内部研修計画に入れ11月に実施する。	9ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。